

窯業系不燃性
外装材窯業系不燃外装装飾材
セミックス®
メンテナンス

一般的な点検方法

窯業系不燃外装装飾材 セミックス

セミックスは、太陽光(紫外線)、風雨、雪、気温の変化等、過酷な条件下にさらされる場所に使用されます。表面には耐久性のある塗装が施され、セミックス間の目地部分はシーリング材で埋められ、建物を保護しています。しかし、基材、塗膜及びシーリング材は永久的なものではありません。基材のひび割れ、塗膜やシーリング材の劣化等は、時間が経つと共に現れてくることもあります。

- ① 基 材 住宅施工後、経年によりセミックスに、多少の反りや微細な亀裂(ヘアークラック)、うねり、ふくれが発生することもあります。特に地震や台風の後などにひび割れが発生することがありますので点検を行って下さい。
- ② 表面塗膜 年月の経過と共に塗膜は雨水や紫外線により劣化(塗膜のひび割れ、艶引けや色あせ等)が進みます。目安として年に1回程度の点検をおすすめします。
*地域等条件により異なりますが、メンテナンスが必要となりますので、住宅会社にお問い合わせ願います。
- ③ シーリング目地 経年と共に劣化が進み、地震などの揺れにより「切れ」や「剥離」が起こることもありますので、メンテナンスが必要です。

一般的な点検方法

セミックスは、耐久性に優れた外装材ですが、それでも風雨、気温の変化など長期間過酷な条件下にさらされることとなりますので性能、外観を長持ちさせる為、必ずメンテナンスを行って下さい。(下記メンテナンス事例参照)このメンテナンスに関しては、住宅会社に相談されることをおすすめします。

総合的な点検・補修については、厚生労働大臣認定日本窯業外装材協会検定の窯業系サイディング施工士のいる窯業系サイディング施工工事店に依頼することをおすすめします。なお、窯業系サイディング施工工事店については、日本窯業外装材協会のホームページを参照して下さい。

*URL=<http://www.nyg.gr.jp/>

【メンテナンス事例】

- ① 外観上の汚れが気になった部分については、スポンジ等にて水洗いして下さい。
*強いブラシや高圧水による散水洗浄は避けて下さい。
- ② 小さなクラック、へこみ、欠けについては、外装用パテ材等で埋めて下さい。
- ③ カビ、青藻や鳥の糞などは、中性洗剤を使用し取り除いて下さい。
- ④ セミックスの表面は使用状況、塗料の種類によって異なりますが、一般的には5~10年毎に再塗装して下さい。
- ⑤ 硬くなってヒビ割れの発生したシーリング材は除去し、適合プライマーを塗布した上で新しいシーリング材を充填して下さい。

チェック方法と判断基準

① 塗装面の点検

・年月の経過と共に塗装面に変化が生じてまいります。まず塗装面を手で軽くこすってみて下さい。白い粉や、塗装の色が多めに手に付くようであれば、塗装の劣化が進行している証拠です。このような状態になれば塗り替え時期です。

② シーリング材の点検

・シーリング部を目視にて、剥がれているか、ひび割れがないかをチェックして下さい。割れ、はく離が大きい場合はうすいゲージ(名刺等)を差し込み、奥まで入る様でしたら、機能を失っており、打ち替えの時期です。
・部分的発生程度ならば、その部分を剥がし、シーリングの部分打ち替えをします。
・建物全体に発生している場合は、古いシーリングを全て剥がし取り、新たにシーリングを打ち替えます。

③ 外壁材の点検

・セミックスに亀裂(クラック)が発生していないかを目視にてチェックし、剥がれ落ちない程度の場合は専用パテで部分補修を行い、専用シーラーを塗布した上で補修塗料で補修します。欠損や剥がれ落ちそうな場合は、その部分を取りはずし、新しいものに張り替えて下さい。
・地震の後などは、特に釘(ビス)周りの点検を行って下さい。

普通のお手入れについて

・局部的な汚れの除去については薄めた中性洗剤を布につけて拭き落としてください。シンナーなどの溶剤を使用したり、金属たわしなどで表面を強くこすったりすることは避けて下さい。

メンテナンスについてのご注意

- ① メンテナンス工事は家を建築された住宅会社・工務店様に御相談し、対処して下さい。
- ② 塗り替え塗料の選択…セミックス適正塗料をご指定下さい。
- ③ シーリング材の選択…セミックス別売部材又は日本窯業外装材協会の推奨商品をご指定下さい。
- ④ セミックス塗装時には、サイディングや金属部材の点検、塗り替えをおすすめします。

メンテナンススケジュール

実施項目		5年	10年	15年	20年	25年	30年
点検	お施主様	初期点検	地震、台風後他、年に一回程度 実施				
セミックス		再塗装	再々塗装	再々塗装	再々塗装	再々塗装	状況に応じ張り替え
シーリング		状況に応じ部分打ち替え・全面打ち替え					

セミックスは、商品のグレードの差、建築物の立地(地域、環境条件)や、使用条件により劣化の速度が異なりますので、メンテナンス時期も一概ではありません。このメンテナンススケジュールはあくまでも目安としてご活用下さい。